

## 1日 1~3杯のコーヒーで心房細動のリスクが低下

発作性心房細動患者においては、コーヒーの摂取は心房細動の誘因となることが報告されているが、コーヒー摂取と心房細動リスクの関連についての研究結果は一貫していない。本研究では、男性医師におけるコーヒー摂取と心房細動リスクの関連について検討した。

Physicians' Health Study に参加した男性医師 18,960 人(平均年齢 66.1 歳)を対象に平均で 9 年間追跡した。結果、2,0981 例に新たに心房細動がみられた。年齢、喫煙、飲酒、運動について調整後の心房細動のハザード比は、コーヒー摂取がない・まれの群を基準として、1 週間あたりの摂取量が 1 杯以下で 0.85、2~4 杯で 1.07、5~6 杯で 0.93 となり、1 日当たりの摂取量が 1 杯では 0.85、2~3 杯で 0.86、4 杯以上で 0.96 となった。

今回の結果から、1日に 1~3 杯のコーヒー摂取で心房細動リスクがより低くなることが示唆された。

出典: Journal of American Heart Association. 2019; 8(15): e011346.